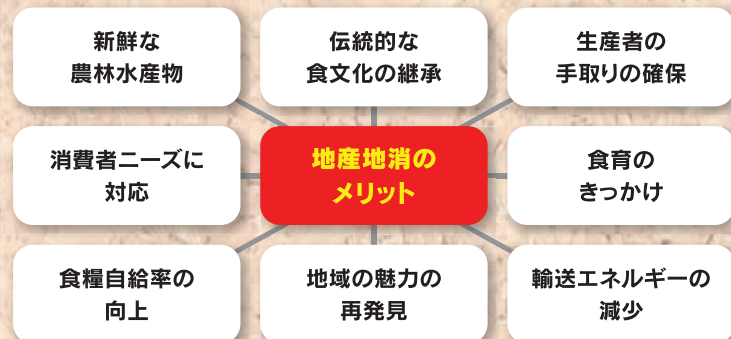


地産地消って何だろう？

地産地消とは地域で生産されたもの(主に農林水産物)を地域で消費する取組みのことです。おもいやり消費では、農林水産物だけでなく工業製品・工芸品についても県産品を買ってもらうことで、地域の応援につなげていきます。



どこで買えるの？

県内各地の直売所やスーパーマーケットの産直コーナー等で買えます。普段買い物しているスーパーの商品にも地産品があるので、店内POPや食品表示の産地を確認してから買いましょう。

愛媛県には直売所が約260か所あります。

1施設当たりの年間販売額は1億129万円で、なんと全国2位！

全国平均は4,855万円で1億円を超えているのは愛媛県と沖縄県だけ。

出典：農林水産省「6次産業化総合調査」（令和4年）



愛媛県消費生活相談窓口
イメージキャラクター
こまどりのPIPI(ピピ)

愛媛県では、「産直市ガイドマップえひめ」で 県内の産直市を紹介しています。

地元で採れた旬の食材、そこでしか買えないオリジナル商品など地域や施設によって特色のある野菜や果物、肉、魚、加工品が集まる「産直市」。行きつけの産直市や、お目当ての食材を求めて、県内の産直市へお出かけしませんか？

- デジタルマップで目的地までのナビ付き！
- オンラインショップに対応している産直市も紹介！
- 様々なイベントを不定期で開催しています！



産直市
ガイドマップ
えひめ

詳しくはホームページへ！ <https://www.tj-matsuyama.com/dmap-sancyokuichi-ehime/>

問い合わせ 愛媛県 食ブランドマーケティング課 TEL 089-912-2541

愛媛県消費生活センター TEL 089-926-2603

買い物でできる社会貢献

おもいやり消費



愛媛県消費生活相談窓口
イメージキャラクター
こまどりのPIPI(ピピ)



愛媛県
イメージアップキャラクター
みぎやん



「おもいやり消費」とは

みんなが環境や人、地域の課題について考えたり、これらの課題に取り組む事業者等を応援したりしながら、消費活動を行うことです。

地域へのおもいやり

被災地支援

- ◆被災地でとれたものや製品を買って**地域の産業や文化の復興を支援**しよう。
- ◆購入することでその売上げの一部が寄付される「**寄付付き商品**」もあります。
(被災地のほか、開発途上国、障がい者、環境活動など様々な寄付付き商品があります)

地産地消

- ◆地元の農林水産物や工業製品・工芸品を買って、地元を元気にしよう！
愛媛の魅力を再発見しよう。



愛媛県の産品
愛媛百貨店



毎日のお買いものや使ったものを捨てる時に、ちょっとした気づきや工夫＝おもいやりを持つだけで、地球に優しい消費活動に。地球環境への小さな優しさは、わたしたちと、わたしたちの次の世代へのやさしさでもあります。身近なところから始めよう！



環境へのおもいやり

食品ロス削減運動

- ◆**消費期限**(安全に食べられる期限)
賞味期限(おいしく食べられる期限)
の違いを理解して、食品を使い切ろう！
- ◆買い物や外食での注文は
食べ切れる量を考えよう！
- ◆すぐに食べる物を買うときは、
商品棚の手前のものを買おう！



オール愛媛で
減らそう食品ロス！

地球環境に配慮した生活

- ◆環境ラベル(エコマーク・グリーンマークなど)付き商品を買おう！
- ◆電気・ガス・水の節約、自転車の利用など、省エネを心がけよう。
- ◆「捨てればごみ。分ければ資源」
3R(スリーアール)で資源を大切に！
 - Reduce**(リデュース:ものを大切に、ごみを減らす)
 - Reuse**(リユース:繰り返し使う)
 - Recycle**(リサイクル:資源として再利用)



愛媛県、やけん、
デカボ。

人へのおもいやり

開発途上国の支援

- ◆国際フェアトレード基準が守られている「**フェアトレード認証製品**」を買うと、途上国の生産者の生活改善、自立支援につながります。
(コーヒー、チョコレートなど)

国際フェアトレード基準 ●適正な価格での売買 ●安全な労働環境
●児童労働の禁止 ●環境に優しい生産



障がい者支援

- ◆障がいのある人たちに働く機会の提供や必要な訓練を行っている「**就労継続支援事業所**」の商品購入やサービスの利用で、関係者の生活を応援しよう。



いーよ
グッズ

未来へのおもいやり

～できることから始めよう！～



おもいやり消費は国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールのうち、特にゴール12に関連する取組です。